

# ひびき

## 【目次】

パソコン講座案内	- 1 -
交流サロンへどうぞ	- 2 -
おじゃましまーす(活動紹介)	- 2・3 -
お知らせ・助成金情報	- 4 -

龍ヶ崎市民活動センターは、社会貢献活動を行う団体を支援するための施設です。  
会議スペース・作業スペース・印刷機・紙折り機・パソコンなどがご利用いただけます。

〒301-0012 龍ヶ崎市上町4200-1 TEL 0297-63-0030 / FAX 0297-63-0571

E-mail r-suwan@titan.ocn.ne.jp URL <http://www11.ocn.ne.jp/~r-shimin/>

開館時間=午前9時~午後7時(祝日は午後5時まで) 休館日=日曜日および年末年始

## 市民活動団体のためのパソコン講座 ~Wordの便利技~

日 時\*平成22年9月28日(火)~30日(木)

午後1時30分~3時30分

場 所\*市民活動センター

対 象\*市民活動センター登録団体に所属している方

定 員\*10人(3日間連続して参加できる方)

参加費\*1,500円(3日間)



イベントのチラシや活動報告書などを作成する際に、知っておくと便利なWordの機能について、知っているようで知らなかった使い方を実際にパソコン操作しながら習得します。ご自分のパソコンをお持ち下さい。

クリップアートやワードアートの挿入の仕方・テンプレート・  
エクセルデータの画像や地図を使った文書作成・数式の挿入・  
集約印刷・差込印刷・PDF変換...など



募集期間\*9月6日から定員になり次第締め切り

申し込み・問い合わせ\*市民活動センター ☎63-0030

# ♪ ～交流サロンへどうぞ～ ♪

市民活動センター登録団体の方々に、自由に話し合いをしていただき交流・情報交換の場として、3年目を迎えた交流サロンです。昨年度においては、龍ヶ崎地方家族会（ピア・かたつむり）より、交流サロンにて、映画上映会に向けての協力依頼があり、登録団体の中でも協力を得ることができ、今年7月3日、開催に至った事例があります。これからも団体間の連携・協働により団体の悩み・困りごとなどを解消し、活動が円滑に進み市民活動の輪が広がっていくことを願っております。

毎月1回（下旬）の開催予定ですので、ぜひお気軽にご参加ください（^。^）y-o〇



第1回交流サロンの様子  
平成22年6月29日（火） 午後2時～4時

## おじゃましまーす！

## 登録団体の活動紹介

### 田んぼの学校りゅうがさき

代表者 横田 <sup>さち</sup>祥さん

田んぼの学校りゅうがさきは、平成16年に設立され、「田んぼへいこう！田植え体験」などを開催しています。

取材日：6月6日  
場 所：横田農場（塗戸町）

子どもたちにお米がどのように育つのか、田んぼはどのようなところなのか、環境教育・食育の視点で、体験を通して学ぶ活動に積極的に取り組んでいるそうです。

毎年、農繁期の合間を縫って田植えや稲刈り体験を各3回、開催しています。この日に開催された田植え体験&生き物さがしでは、募集チラシを一部の小学校に配布したところ、口コミで広がり100人を超える申し込みがあったそうです。当日は、保護者やきょうだいの付き添いなどで、総勢約200人が集まっていました。

会場に置かれた田植え機やトラクターを子どもたちは、楽しそうに試乗していました（もちろん動いていません）。

「生き物さがし」では、収集あみやバケツなどを片手に、どろんこになりながら、ザリガニ・おたまじゃくし・どじょうなどを見つけていました。

田植え体験終了後「小さい生き物が田んぼにたくさんいるのはどうしてかな？」などを参加者全員で考えたりして「稲の赤ちゃんが田んぼですくすく育つように？」「田んぼの水温が生き物に適しているから？」などの意見がありました。

最後に、おにぎり・新じゃがいも・そら豆・米粉で作ったラスクが主催者から振る舞われ、汗を流した後、田んぼで食べるおいしさは格別でした。

参加者からは「毎年、楽しみにしている」「今日が初体験だったけど、また参加したい」など次回への体験希望の声が多数聞かれました。次回は10月末に稲刈り体験&生き物さがし&臼と杵での餅つきを予定しているそうです。



泥に足を取られながら田植え

# NPO法人バイオライフ

代表者 松田 敬治 さん

取材日：6月20日

場 所：市内松ヶ丘の畑

設立3年目になるNPO法人バイオライフは、「菜の花・ひまわりを咲かせて街おこし」を掲げて、菜の花やひまわりの油糧作物を栽培して、植物油や種を生産することを主に活動しています。

そして このほど、菜種とひまわりの食用油が完成し、栽培から搾油まで茨城県南産のなたね油とひまわり油として、販売(※)も始めました。薬

品を使わず、焙煎など熱を一切加えない、高級オリーブオイルにも匹敵する低温圧搾の生搾りオイルです。

雑木林に囲まれた畑（松ヶ丘）には、一面に菜の花が栽培されています。この日は開花が終わって、背丈1mほどに成長した菜の花から菜種を収穫する日でした。会員約10人が鎌や草刈機で、菜の花を刈り取っていました。

代表の松田さんは「松ヶ丘の農地は、450坪を耕作し『きらりぼし』という品種で搾油のためでなく、菜種を販売するために耕作しています。この松ヶ丘の農地は、他からの交配がなく菜種の採種には最適な場所である」と話されていました。

刈り取った菜種は、取手市農業公社に搬入して、会員自らが脱粒・選別を行い、製品として仕上げ販売するそうです。

農地を耕作→種まき→刈り取り→脱粒・選別→製品→販売までの一連の作業で、「脱粒・選別が一番大変な作業です」と話されていました。

耕作地は市内に数ヶ所、取手市や稲敷市にもあり、遊休田畑や荒廃した農地に油糧作物を栽培することによって、環境保全及び農業の活性化を図り、豊かで自然と人間が調和した、暮らしよいまちを目指して活動しているそうです。

※販売場所は、新鮮市場（リブラ内1階スーパー）・龍ヶ崎コミュニケーションハウス（JA竜ヶ崎市西部支店向かい）・ハッピー工房リーリエ（佐貫駅西口前）です。



広い菜の花畑



収穫した菜種

# NPO法人愛in龍ヶ崎

代表者 大野 美智子 さん

取材日：7月23日

場 所：愛in龍ヶ崎

NPO法人愛in龍ヶ崎は、財団法人JKA(※)より、福祉車両1台（108万円相当）が寄贈されました。

今回の寄贈は、平成21年度に補助事業申請を行い、茨城県内の福祉施設に11台寄贈されたうちの1台です。車種はワゴンタイプの8人乗りです。

この日、同法人で行われた寄贈式では、猛暑の中、施設スタッフ及び入居者25名が、喜びの表情で寄贈車両を出迎えました。

代表の大野さんは、「障がいのある人も社会の一員として、個性ある、自分らしい、あたりまえの生活ができるよう支援していくために、寄贈車を役立てていきます」と話されていました。



出迎える子どもたち



寄贈された車

※財団法人JKA：  
平成20年4月に競輪を振興する日本自転車振興会と、オートレースを振興する日本小型自動車振興会が統合し発足。競輪やオートレースの選手や審判員の登録、運営支援のほか、売上金の一部を機械工業振興や福祉事業に補助している。

## お知らせ

### プロジェクター(貸出用)が新しくなりました

パソコンやビデオデッキとつないで、映像をスクリーンに投影する貸出用プロジェクターが新しい機種になりました。

コンパクトで軽く(1.7kg)持ち運びがしやすくなり、USB端子装備によりパソコンレスプレゼンなどにも対応しています。会議や講演会などにご活用ください。

なお、今回のプロジェクターには、OHP機能(\*)がついておりませんので、ご了承願います。



貸出使用料：無料

貸出期間：1泊2日(最長)

予約：電話または来館

OHP(オーバーヘッドプロジェクター) = 図画を投影する機能

### 閉館時間変更について

夜間利用者の減少により、7月1日から閉館時間を午後7時に変更させていただきました。利用者の皆様のご理解をお願い致します。

	変更後	変更前
利用時間	午前9時から <u>午後7時</u> まで (祝日は午後5時まで)	午前9時から <u>午後8時</u> まで (祝日は午後5時まで)

## 助成金情報

詳しくは市民活動センターホームページをご覧ください

助成団体	助成対象・内容	応募締切
(財)市川房枝記念会 Tel 03-3370-0238	女性の地位向上、政治の浄化のための個人及び団体の活動や調査研究で、社会に役立つものであること	8月31日
(財)イオン環境財団 Tel 043-212-6022	地域環境の保全のために積極的・継続的に活動を行っている団体や個人に助成	9月10日 必着
(財)大和証券福祉財団 Tel 03-5555-4640	ボランティア活動、ボランティア活動に関する調査研究の助成	9月15日
(財)緑の地球防衛基金 Tel 03-3297-5505	地球温暖化、森林破壊、砂漠化、大気・海洋汚染、野生動物の絶滅を防ぐなどの、自然環境の保全に取り組む諸活動への助成	9月30日 必着
(財)都市緑化基金 Tel 03-3235-8065	緑を守り育てる活動に取り組んでいる団体が行う、森づくりの活動のプロジェクトに関する助成	10月31日

## 編集後記

この夏は暑い日が続いています。熱中症などに注意しましょう。

室内にいても危険な場合があるそうなので、無理せずエアコンをつけ、こまめな水分補給をお勧めします。睡眠不足なども大敵だそうですので、休養もしっかり取りましょう。

環境にやさしく、少しでも涼しく過ごせるよう、市ではつる性植物を使った緑のカーテンを推奨していますが、この暑さをしのぐのは辛いかもしれませんね。



朝顔で緑のカーテン